

TOKYO CRAFT ROOM



変化を続ける特別な客室

東京・日本橋浜町の HAMACHO HOTEL 2F にある客室「TOKYO CRAFT ROOM」は、時間の経過と共に進化する特別な部屋です。デザイナーがものづくりをおこなう土地、歴史、そして技術や素材をリサーチ。つくり手と共に未来を思い描きながら、洋の東西を問わず現代の生活に合わせたアイテムを生み出すという、接ぎ目の役割を果たす活動であり場所です。

ここで生まれたアイテムは客室の一部となり、滞在するお客様に実際にご使用いただけます。また、制作したものは販売もしています。アイテムが加わるたびに少しずつその表情を変える特別な一室。

この部屋を通じて素晴らしいクラフトの技と精神が出会い、新たな解釈を経て生まれたものを、世界に、未来に向けて発信しています。

TOKYO CRAFT ROOM

東京都中央区日本橋浜町 3-20-2 HAMACHO HOTEL 2F

tokyocraftroom.jp

@tokyocraftroom

新作のご紹介

04. 「STREET」 All The Way To Paris × Wool Carpet / 堀田カーペット (大阪)

05. 「bead」 熊野亘 × Mirror / 北嶋絞製作所 (東京)

06. 現在進行中 Studio Swine × Lighting / 公長齋小菅 (京都) 2021 年初夏に発表予定



04. 「STREET」

All The Way To Paris × Wool Carpet / 堀田カーペット（大阪）

シンプルで美しい線の中に、ハンドドローイングのように手仕事だからこその温かみや個性がある。All The Way To Parisは彼らの捉える”日本の美意識”をカーペットに表現しました。ウールという天然素材にこだわり、ウィルトンカーペットを専門に製造する堀田カーペットの高い技術やフィロソフィ、その両方をしっかりと伝えられるカーペットが完成。50cm角のカーペットは並べて置くとラグになり、簡単に床一面に敷き詰めることもできるDIYカーペット。ラインシリーズ（3色×3柄）、EYE、プレーンの計11種類を組み合わせ、場所に合わせて好きなデザインで楽しむことができます。パイルの長さや密度を上げ、踏み心地のよい仕上がりになりました。

サイズ：50cm × 50cm 素材：ウール 価格：各 5,000円（税抜）



All The Way To Paris

デンマーク王立芸術アカデミーでグラフィックデザインを学んでいたタニア・パイブとペトラ・オルソン・ゲンズが立ち上げた、コペンハーゲン拠点のグラフィックデザインスタジオ。現在は多国籍なメンバーで構成。コンセプチュアルなデザイン性を得意とし、規模に関わらず、ビジュアルアイデンティティ制作、イラスト、展示会などのグラフィック、美術館や博物館のカタログ制作、本、布物、インテリアなどの多岐にわたるデザインを行っている。allthewaytoparis.com

堀田カーペット

ウールのウィルトンカーペットを専門に製造するカーペットメーカー。1962年に大阪府泉市にて創業以来、「一番気持ちが良い床」をコンセプトに住宅・ホテル等のカーペットから、家庭用ラグ、DIYカーペットを展開。最も古い製法の一つであるウィルトン織りを通して、日本にもう一度カーペットの文化をつくることをビジョンとしている。キメが細かく質の高いカーペットが評価され、高級ホテルやラグジュアリーブランド、官公庁施設などの内装に関わってきた。hdc.co.jp



05. 「bead」

熊野 亘 × Mirror / 北嶋紋製作所（東京）

TOKYO CRAFT ROOM に新たに設置される姿見。デザイナーの熊野は、サイズやフレームのデザインでしか違いを出せない印象のある鏡というプロダクトに、これまでにない発想で新たなデザインの可能性を見出すことからはじめました。その発想とは、“素材の持つ特性を生かし、とことんシンプルな技術で鏡を作れないか？”と“平面的ではなく、鏡のかたまりのような、オブジェのような存在感のある鏡ができないか？”というもの。このアイデアに寄り添い、今までにない鏡を見事に生み出した「へら絞り」という技術。製造は、多数の町工場がある大田区の北嶋紋製作所。直径数ミリの部品からロケットの先端部品まで、幅広い製品を製造する高度な職人の技によるワンオフのミラーが実現しました。

サイズ：φ 80cm 素材：ステンレス 価格未定



熊野 亘

プロダクトデザイナー。2001-08年にフィンランドへ留学、ヘルシンキ芸術大学（現アールト大学）大学院を卒業後帰国、2008年より Jasper Morrison Tokyo Studio 代表を務める傍ら、2011年にデザインオフィス "kumano" を設立し、木工デザインを中心に、国内外のインテリア、家具、プロダクトデザインやプロジェクトマネージメントを手掛けている。2021年より、武蔵野美術大学准教授に就任。

watarukumano.jp

北嶋紋製作所

1947年創業した東京・大田区にある、各種金属のへら絞り部品加工を専門とする製作所。少数手作りから自動絞り、プレス成形による量産品にいたるまで、数多くの生産を手掛けている。特殊金属のへら絞り加工を得意とし、最先端の設備と70年余年積み重ねてきたノウハウをもって、人工衛星機器部品から航空機、半導体装置やモニュメントのような単品加工まで、大きさや種類も多岐にわたる。

kitajimashibori.co.jp

TOKYO CRAFT ROOM で生まれたプロダクト



01. 「Ranma」 De Intuïtiefabriek × SOMA

オランダ・アムステルダムに拠点を置くデザインスタジオ「ディ・イントゥイティファブリーク」と、岐阜県美濃加茂で活動する木工家の川合優がディレクターを務める〈SOMA〉による家具。日本の針葉樹の魅力を伝える活動を続ける SOMA を訪ね、日本の伝統、素材、ものづくりから発想しデザインしたキャビネットを、SOMA が制作しています。

サイズ：W1100 H1800 D400 mm

素材：国産杉、美濃和紙

価格：問い合わせ



02. 「Mano'S」 Ingegerd Råman × 香蘭社

スウェーデンを代表するデザイナー、インゲヤード・ローマンと、有田の磁器メーカー・商社「香蘭社」によるフリーカップ。「飲むための器」がコンセプト。HAMACHO HOTEL の全室でも使用されています。「Mano」はスペイン語で「手」を意味するこのカップは、型を使わずろくろで成形し、すべてハンドメイドで作られています。

サイズ：Φ 90 H85mm

カラー：黒／青磁

素材：磁器、黒色釉薬と青磁色釉薬 Price:

価格：黒 ¥4,200 / 青磁 ¥4,600 (+tax)



03. 「Hand」 Claesson Koivisto Rune × さしものかぐたかはし

スウェーデンのデザインスタジオ「クラッソン・コイヴィスト・ルーネ」と、広島に工房を構える「さしものかぐたかはし」による3つの家具。「Hand」という名が示すように、ディテールまで行き届くデザインと作りが、カンナで仕上げた触感によって使う人の心と体に深く届きます。

サイズ：テーブル W2400 D1050 H730mm

ベンチ W1500 D500 H445mm

スツール W700 D500 H445mm

素材：栗（広島産）

価格：Table ¥640,000 / Bench ¥216,000 / Stool ¥160,000（税抜）

【PROJECT TEAM】

クリエイティブディレクション：柳原照弘

プロジェクトマネジメント・編集：Polar Inc.

リサーチ&デベロップメント：熊野亘、横田純一郎

撮影：momoko japan

企画・運営：UDS / HAMACHO HOTEL

協賛：安田不動産株式会社

【PRESS CONTACT】

竹形 尚子（デイリープレス）

tel. 03-6416-3201 / 090-1531-6268

naotakegata@dailypress.org